

事務連絡
令和3年9月17日

建設業関係団体の長 様
関係測量・設計業団体の長 様

京都府建設交通部指導検査課長
(公 印 省 略)

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等を実施すべき区域の変更
及び期間の延長（令和3年9月9日）に伴う工事及び業務の対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止措置等につきましては、これまでから、「建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン（令和2年5月14日（令和3年5月12日改訂版）」を踏まえた建設現場やオフィスにおける感染予防対策の徹底をお願いし、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた工事及び業務の対応について（令和3年8月26日付け3指第468号）」により更なる徹底をお願いしているところです。

このたび、令和3年9月9日に政府対策本部長より、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態措置について、京都府においても令和3年9月12日から9月30日までに期間を延長されることが決定されました。

つきましては、別紙のとおり、国土交通省不動産・建設経済局建設業課長通知（令和3年9月10日付け事務連絡）等の内容を踏まえ、引き続き、適切なお対応を宜しくお願ひします。

なお、同ガイドラインについては下記ホームページに掲載しております。

(https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_tk1_000181.html)

その他の「新型コロナウイルス感染症に関する建設工事等の対応について」は下記ホームページに掲載しております。

(<http://www.pref.kyoto.jp/shido/news/korona.html>)

担当	指導検査課指導係
電話	075-414-5227

別紙

事務連絡
令和3年9月10日

各都道府県入札契約担当部局長 殿
各指定都市入札契約担当部局長 殿

国土交通省不動産・建設経済局建設業課長

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等を実施すべき区域の変更及び期間の延長（令和3年9月9日）に伴う工事及び業務の対応について

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言等を踏まえた工事及び業務の対応については「新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等を実施すべき区域の変更（令和3年8月25日）に伴う工事及び業務の対応について」（令和3年8月27日付け事務連絡）等により、適切な対応をお願いしてきたところで

す。

このたび、令和3年9月9日に、政府対策本部長より、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態措置を実施すべき区域について、北海道、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県及び沖縄県の1都1道2府17県から、同年9月12日をもって宮城県、及び岡山県の2県を除外した1都1道2府15県に変更するとともに、実施すべき期間を同年9月30日まで延長することが決定され、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づくまん延防止等重点措置を実施すべき区域については、福島県、富山県、石川県、山梨県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県の12県から、同年9月12日をもって富山県、山梨県、愛媛県、高知県、佐賀県及び長崎県の6県を除外し、宮城県及び岡山県の2県を追加した8県に変更するとともに、福島県、石川県、香川県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県において実施すべき期間を同年9月30日まで延長し、宮城県及び岡山県において実施すべき期間を同年9月13日から同年9月30日までとすることが決定されたところですが、「新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言等を踏まえた工事及び業務の対応について」（令和3年4月25日付け国不入企

第3号)等の内容を踏まえ、引き続き適切なお対応を宜しく申し上げます。
各都道府県におかれては、貴都道府県内の関係市区町村(指定都市を除く。)に対しても、周知を宜しく申し上げます。

建設業者団体の長 殿

国土交通省不動産・建設経済局建設業課長

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置を実施すべき区域の変更及び期間の延長（令和3年9月9日）に伴う工事及び業務の対応について

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言を踏まえた工事及び業務の対応については「新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置を実施すべき区域の変更（令和3年8月25日）に伴う工事及び業務の対応について」（令和3年8月27日付け事務連絡）等により、適切な対応をお願いしてきたところです。

このたび、令和3年9月9日に、政府対策本部長より、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態措置を実施すべき区域（以下「緊急事態措置区域」という。）について、北海道、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県及び沖縄県の1都1道2府17県から、同年9月12日をもって宮城県及び岡山県の2県を除外した1都1道2府15県に変更するとともに、実施すべき期間を同年9月30日まで延長することが決定されたところですが、「新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言等を踏まえた工事及び業務の対応について」（令和3年4月25日付け事務連絡）等の内容を踏まえ、引き続き、適切なお対応を宜しく申し上げます。

特に、緊急事態措置においては、政府及び特定都道府県は、事業者に対して、「職場への出勤について、人の流れを抑制する観点から、在宅勤務（テレワーク）活用や休暇取得の促進等により、出勤者数の7割削減を目指すよう働きかけを行う」こととされており、出勤者数の削減のための取組についてご協力をお願いいたします。

また、雇用調整助成金については、緊急事態措置区域においては、8月末までと同水準の支援を9月末まで行うこととされておりますので、改めて会員企業に周知徹底し、必要な場合にはその積極的活用を促すようお願いいたします。

なお、地方公共団体が、当該地方公共団体の域外から工事従事者が来訪する場合の感染防止対策等について要請を出している場合には、当該要請への適切なお対応を宜しく申し上げます。

また、緊急事態措置を実施すべき区域の変更に伴う対応について、別添1のとおり地方公共団体あてに送付するとともに、別添2のとおり民間発注者団体等あてに送付しておりますので、参考まで送付いたします。

事 務 連 絡
令和 3 年 9 月 10 日

各都道府県入札契約担当部局長 殿
各指定都市入札契約担当部局長 殿

国土交通省不動産・建設経済局建設業課長

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等を実施すべき区域の変更
及び期間の延長（令和 3 年 9 月 9 日）に伴う工事及び業務の対応について

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言等を踏まえた工事及び業務の対応については「新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等を実施すべき区域の変更（令和 3 年 8 月 25 日）に伴う工事及び業務の対応について」（令和 3 年 8 月 27 日付け事務連絡）等により、適切な対応をお願いしてきたところで

す。

このたび、令和 3 年 9 月 9 日に、政府対策本部長より、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態措置を実施すべき区域について、北海道、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県及び沖縄県の 1 都 1 道 2 府 17 県から、同年 9 月 12 日をもって宮城県、及び岡山県の 2 県を除外した 1 都 1 道 2 府 15 県に変更するとともに、実施すべき期間を同年 9 月 30 日まで延長することが決定され、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づくまん延防止等重点措置を実施すべき区域については、福島県、富山県、石川県、山梨県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県の 12 県から、同年 9 月 12 日をもって富山県、山梨県、愛媛県、高知県、佐賀県及び長崎県の 6 県を除外し、宮城県及び岡山県の 2 県を追加した 8 県に変更するとともに、福島県、石川県、香川県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県において実施すべき期間を同年 9 月 30 日まで延長し、宮城県及び岡山県において実施すべき期間を同年 9 月 13 日から同年 9 月 30 日までとすることが決定されたところですが、「新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言等を踏まえた工事及び業務の対応について」（令和 3 年 4 月 25 日付け国不入企

第3号) 等の内容を踏まえ、引き続き適切なお対応を宜しくお願いします。

各都道府県におかれては、貴都道府県内の関係市区町村（指定都市を除く。）
に対しても、周知を宜しくお願いします。

事務連絡
令和 3 年 9 月 10 日

主な民間発注者団体の長 殿

国土交通省不動産・建設経済局建設業課長

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等を実施すべき区域の変更
及び期間の延長（令和 3 年 9 月 9 日）に伴う工事及び業務の対応について

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言等を踏まえた工事及び業務の対応については「新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言等を実施すべき区域の変更（令和 3 年 8 月 25 日）に伴う工事及び業務の対応について」（令和 3 年 8 月 27 日付け事務連絡）等により、地方公共団体等あてに通知するとともに、貴団体など民間発注者団体等あてにも参考送付させていただいたところです。

このたび、令和 3 年 9 月 9 日に、政府対策本部長より、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態措置を実施すべき区域について、北海道、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県及び沖縄県の 1 都 1 道 2 府 17 県から、同年 9 月 12 日をもって宮城県及び岡山県の 2 県を除外した 1 都 1 道 2 府 15 県に変更するとともに、実施すべき期間を同年 9 月 30 日まで延長することが決定され、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づくまん延防止等重点措置を実施すべき区域については、福島県、富山県、石川県、山梨県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県の 12 県から、同年 9 月 12 日をもって富山県、山梨県、愛媛県、高知県、佐賀県及び長崎県の 6 県を除外し、宮城県及び岡山県の 2 県を追加した 8 県に変更するとともに、福島県、石川県、香川県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県において実施すべき期間を同年 9 月 30 日まで延長し、宮城県及び岡山県において実施すべき期間を同年 9 月 13 日から同年 9 月 30 日までとすることが決定されたことを踏まえ、緊急事態措置等を実施すべき区域の変更に伴う対応について、別添 1 のとおり地方公共団体あてに送付するとともに、別添 2、3 のとおり建設業者団体等あてに送付しておりますので、参考まで送付いたします。

なお、地方公共団体が、建設業団体等に対して、当該地方公共団体の域外から工事従事者が来訪する場合の感染防止対策等について要請を出している地域において、受注者から当該感染防止対策について相談があった場合には、その趣旨をご理解の上、適切にご協力いただくようお願いいたします。

さらに、これまでもお知らせしておき、受発注者の故意又は過失により施工

できなくなる場合を除き、資機材等の調達困難や感染者の発生など、新型コロナウイルス感染症の影響により工事が施工できなくなる場合は、建設工事標準請負契約約款における「不可抗力」に該当するものと考えられます。この場合、民間工事標準請負契約約款（甲）・（乙）においては、受注者は発注者に工期の延長を請求でき、下請工事標準請負契約約款においては、元請負人は必要があるときは工事を中止し、工期の延長について元下間で協議することとしており、いずれの場合も増加する費用については発注者（元請負人）と受注者（下請負人）が協議をして決めることとされておりますので、引き続き適切な対応が図られるよう、改めて、傘下の会員企業等への周知をお願いいたします。